

茨木市立図書館

ねっとわーくだよ！

学校図書館担当の先生方やスクールサポーターのみなさん、こんにちは！

今号では、「分類ごとにどの位所蔵したらいい？どれ位購入したらいい？」という悩みにお応えして、図書館でどのような割合で所蔵・購入しているかをメインに、調べる学習関連の行事報告や、中条図書館移転についての最新情報もお伝えします。

【1】 分類ごとの所蔵比率、購入比率はどうすればいい？

*全国学校図書館協議会（SLA）のホームページに、学校図書館に必要な標準配分比率が掲載されていますので、学校の実情を考慮しながら参考にしてみてください。
その他、選定基準や廃棄基準、おすすめの選定図書リストなど役立つ情報も色々載っています。

	0総記	1哲学	2歴史	3社会科学	4自然科学	5技術	6産業	7芸術	8言語	9文学	合計	(%)
小学校	6	3	16	10	16	6	5	8	5	25	100	
中学校	6	5	16	10	15	6	5	8	6	23	100	

※全国学校図書館協議会ホームページより引用



『学校図書館担当者
のための情報館』

掲載先 SLAのホームページ内、「学校図書館担当者のための情報館」をクリック。
「お役立ち情報」の「選書に役立つ情報」欄、「学校図書館メディア基準」に掲載。

*図書館では、毎年発行している『要覧』で、各種データを公表しており、各館の分類別所蔵冊数のデータも載っています。

	0総記	1哲学	2歴史	3社会科学	4自然科学	5技術	6産業	7芸術	8言語	9文学	E絵本	合計	(%)
所蔵割合	1	2	4	3	7	3	1	12	1	28	38	100	
貸出比率	0.6	1.1	3.8	1.4	7.3	2.6	0.8	19	0.9	20	42.5	100	
新刊発行比率	3.1	0.7	3.8	7.1	9.5	1.8	1.4	8.3	1.6	30	32.6	100	

※所蔵割合は、茨木市立図書館「令和3年度要覧」より抜粋引用 ※新刊発行比率は、『子どもと読書』2021年3・4月号より引用



図書館の要覧

ご注意 *絵本の所蔵割合が最も多いですが、赤ちゃん絵本も含んだ数字です。
*7類（芸術）が多く見えますが、コミックが含まれています。

上記は、児童書の分類別所蔵割合と、貸出比率等を比較した表です。ただ、図書館は幅広い年代を対象にしているため、この割合がそのまま学校図書館にとってベストな所蔵比率となるわけではありません。図書館では、例年の貸出比率や新刊発行比率を参考に、利用の見込み、話題の分野、蔵書のバランス等を考えながら購入しています。

様々な比率を参考にしながら、SLAの選定基準や廃棄基準を組み合わせると、購入や除籍がよりしやすくなると思います。

【2】小学生向けに、調べる学習関連のミニ講座を開催しました。（報告）

令和3年夏、「図書館を使った調べる学習コンクール」関連の講座を2回、中条図書館で開催しました。

1・2年生向けでは、図書館の本の並び方や、探すコツの話の他、クイズやブックハンティング^(※)をしながら、本探し体験をしました。

3～6年生向けでは、あらかじめ自分の好きな調べたいテーマを考えて参加してもらい、ブックハンティング体験の後、調べる学習の進め方やまとめ方のアドバイスをし、まとめる時に役立つ情報カードの作成体験をしました。

自分で読みたい本が探せるようになれば、知識や発見が次々広がり、調べることが楽しくなってくるようです。また、まとめ方のコツがわかれば、苦手意識がなくなって意欲的に取り組めるようになるのではないのでしょうか？

学校訪問の際に、「調べて（読んで）満足して終わっているの、まとめるところまでできたら…」というお声をお聞きする時があります。そんな時例えば、子どもたちが調べたことを、自分で簡単に記録できるミニ用紙を常設しておく、どの本の情報を元に調べたのか記録をする練習にもなりますし、たまったメモを綴じれば、小さな作品として形にすることもできて楽しいかもしれません。

ミニ用紙の書式データは、右のQRコードからご覧ください。

※ブックハンティング：書架から自分の好きな本を選び集める作業。



【3】市民会館跡地エリアの新施設へ、中条図書館が移転します！

中条図書館は令和5年秋頃に、市民会館跡地エリアに建設される建物の中に移転します。

新しい施設は地上7階建てで、2階に子育て支援センター、3階にスタジオ、4階にはホール、7階にはプラネタリウムなどが入る複合施設で、図書館は5階と6階をメインに据えながら2階から7階まで資料を置く予定です。

今は担当者が設計部署と打ち合わせて、書架の配置・サインなどの計画を詰めているところです。そのなかで参考になっているのが、他市の図書館の訪問や、書店・商業施設での観察です。いろいろな場所での「便利だな」「ちょっとわかりにくいな」「こんな工夫のしかたがあるのか」という発見は、「こんな書架にしたい」という輪郭をより明確にし、どんな風にすれば魅力的な書架が作れるか、さまざまなヒントを与えてくれます。

そういった視点で図書館や書店やお店をまわるのも、新鮮で楽しいと思います！



新館ニュース



【お問い合わせ】

中央図書館	畑田町1-51	電話：072-627-4129	FAX：072-627-7936
中条図書館	東中条町2-13	電話：072-622-2476	FAX：072-622-2488
水尾図書館	水尾3丁目3-18	電話：072-637-4416	FAX：072-637-4419
庄栄図書館	庄2丁目26-12	電話：072-620-1171	FAX：072-620-0066
穂積図書館	松ヶ本町8-30 付外-ル茨木内	電話：072-620-1056	FAX：072-627-6302

